

経営環境委員会 12月例会

## 「これからの機青連の『キカイ』づくり」

講演 神戸国際大学経済学部教授 中村智彦氏

12月15日 於 食事苑京阪

(株)オージーファイン 小川保弘

経営環境委員会が企画する例会「作戦会議」の続編として開催しました今回の12月例会では、当会顧問の神戸国際大学経済学部教授 中村智彦氏に「これからの機青連の『キカイ』づくり」と題して講演をしていただきました。

今回、中村顧問に講演をお願いしたのは、前回の例会で自社分析を取り上げた際、自社の強みや弱みについてはたくさん意見が出るのに対し、社外に目を向けて自社にどのような機会や脅威があるかという点を考えたときに意見が少なかったことから、会社をとりまく状況をより広い視点から考える必要があると考えたからです。

講演では、11月に中村顧問がコーディネーターをされた低炭素化社会にむけたシンポジウムでの話題や、最近の国内のメーカーの動向、各地の中小企業の取り組みなど、中村顧問がいろいろな場所で見聞きしてこられた最新の情報をお話しいただいたほか、今後も企業を継続していくために日本の企業がどこで競争力を発揮していくべきかについて、今後は顧客の要望をくみ取る細やかな気配りや、設備だけでは実現できない価値を生み出す暗黙知の活かし方について考えるべきだとお話いただきました。また、最近入会がつづく若手会員に向けて、後継者がいるという強みを発揮するためにも早く自立した経営者として成長してほしいと強い口調で叱咤激励の言葉をいただきました。

後半は会場の会員の方から質問や感想をいただきました。また、この12月で株式会社セイワ工業での研修を終え、神戸の株式会社ハンシンに戻られる田窪達也さんに、京都で過ごした約一年間の感想をきいたところ、「セイワ工業さんで過ごした日々は、年末ジャンボの3億円に匹敵する貴重な体験になった。神戸でも機青連のような会員同士が親密に付き合える会ができればぜひ機青連と交流したい」と話され、中村顧問の講演に加えて機青連の特色や活動についてあらためて考える機会になったように思います。

最後になりましたが、お忙しい中講演いただいた中村顧問にあらためて感謝いたします。今回の講演で、お話しいただいたことを、今後の社業や機青連の活動の中で活かしていければと思います。

